

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	宮城県家庭教育支援チーム (呼称:宮城県家庭教育支援チーム) URL: <a href="https://www.pref.miyagi.jp/site/katei/30kateishienteam.html">https://www.pref.miyagi.jp/site/katei/30kateishienteam.html</a>
②活動拠点	宮城県内各地
③活動範囲	宮城県全域
④組織体制	45人 宮城県から委嘱している協議委員5名と地域実践リーダー5名、各市町村から推薦された35名で構成されている。
⑤活動開始年度	平成26年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 宮城県教育庁生涯学習課社会教育推進班 (TEL)022-211-3654 (E-mail) <a href="mailto:syogake@pref.miyagi.lg.jp">syogake@pref.miyagi.lg.jp</a>

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他( )
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者と出産を控えた夫婦。また、将来親のなるであろう中学生、高校生に対する活動を実施の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<p><b>③活動内容</b></p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県家庭教育支援チーム派遣事業 各幼稚園や保育所、小・中学校の PTA 行事等において派遣要請がある際に、宮城県版親の学びのプログラム「親のみちしるべ」を実施しており、保護者同士が語り合い、つながり合い、学び合う場を提供している。また、中学生、高校生向けの親になるためのプログラムも実施しており、妊婦体験等を通して、親への感謝の気持ちや、命の大切さを学び、将来について考えるきっかけをつくっている。</li> <li>・宮城県家庭教育支援チーム連絡会議・研修会 年3回、宮城県家庭教育支援チーム員が一堂に会し、各地域との情報交換や連携を深めるための連絡会議を行っている。また、講師を招き、現代の社会的課題について学び、現活動と照らし合わせながら、みやぎらしい活動を充実させるために研修を行っている。</li> </ul>
<p><b>④活動の成果</b> (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県内のほとんどの市町村からチーム員が推薦されており、県のチームでの活動をとおり、知識・技能の向上を図ることにより、市町村チームの人材育成につなげるなど、市町村の家庭教育支援を間接的に支援してきた。</li> <li>・派遣事業をとおして、宮城県版親の学びのプログラム「親のみちしるべ」の普及・振興をすることができた。</li> <li>・中高生対象に実施する場合は事前アンケートも実施しており、中学生や高校生がどんな考えを持っているのか、現状を把握しながら事業を行っている。また、アンケートをまとめたデータを学校と共有し、その学校の教育課程を検討する一助となっている。</li> <li>・本派遣事業の事後アンケートによると、「同じような悩みを抱えている人の多さに安心した」「互いに語り合うことができ、楽しく、有意義な時間だった」「将来についてしっかり考えることができ、命の大切さを改めて感じた」などの感想が多く、良い成果が現れている。</li> </ul>
<p><b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業)</li> <li><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</li> <li><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</li> <li><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</li> <li><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</li> <li><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )</li> </ul>